

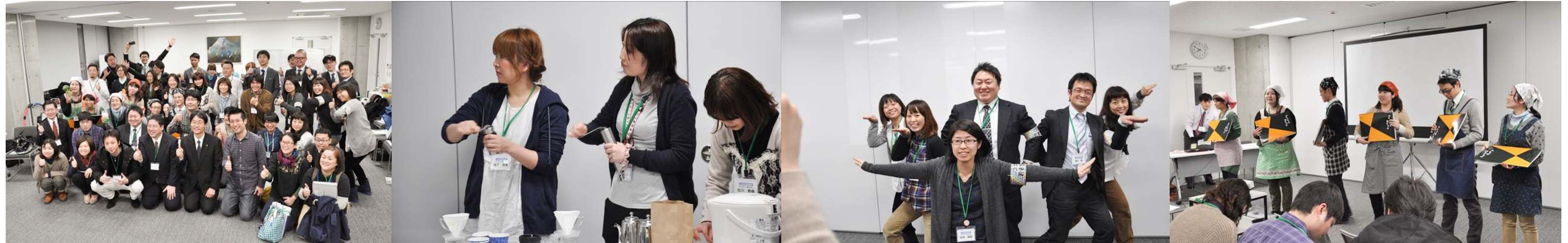
第10回 つばめ若者会議

ニュースレター10

開催日時 2014/3/3 19:00~21:30
開催場所 燕市役所会議室
参加者 43名

【第10回つばめ若者会議】が開催されました！

今回はいよいよ発表会です！各チームから様々なアイデアが発表されました！



■オープニング/ふりかえり

studio-L 岡崎さん



発表が始まる前からワクワクしています！私たちが関わっている地域では、今の時期がちょうど発表会シーズンです。皆さん同じ条件(パワーポイント使用、寸劇等の工夫有)での発表なのですが毎回様々な表現の発表がされています。

また前回は、メインであるチームでのワークの他に事業を進めていく上でのお金の事や、「燕の幸福論」についてのお話がありました。「燕の幸福論」は「しあわせな人をふやすまち」をメインのテーマに6つの幸福論がつながっています。今回の発表も幸福論に反映されますので、発表を頑張りましょう！

1. 起業支援チーム 「289DO-MAプロジェクト」

概要：289号沿いにコミュニティカフェをつくる！

お金をかけないで手作りでコミュニティカフェをつくるプランです。設計事務所に間借りして固定費を下げます。店のコンセプトは「発酵・熟成」です。店もメニューも熟成・発酵させます。その他、市役所でのトークイベントやマルシェも計画しています。



山崎亮さんのコメント

固定費を下げるという事はすごく大事な視点です。また、自分たちが起業しながら支援する事で経験からアドバイスできます。今は若い起業家のアイデアを求めています頑張りましょう！

2. イベントチーム：れっつばめ「心で感じろ！イベントで若者をシゲキ、開け『大燕皆』」

だいえんかい

概要：若者の意見を聞き、若者が集うイベントをつくる！

燕には若い人が楽しめ、仲間を作るイベントが少なく、燕離れを加速させています。そこで、成人式にてアンケート調査を行い、若者の意見や意識を知った上で、若者の心を刺激し、あつくなれる&つばめっていいじゃん！の輪をひろげるイベント、「大燕皆」を企画します！



山崎亮さんのコメント

若い人の意見を聞くのは非常に重要です。施策の効果が見え始める頃に、意見を聞いた世代が働きざかりになるので、この視点は間違いないです。答えたくなるアンケートをデザインしましょう。

3. 看取りチーム：終の住処 燕「20年後の少子高齢化に向き合う燕」

概要：若者の視点で健康寿命の長いつばめを考える！

老人漂流社会の課題解決は「唯一の正解は目をそむけないこと」。これにこだわりました。健康寿命の長い燕を目指す為に「ふれあいサロン」を盛り上げたり、住民のシンクタンクの立ち上げなどを行います。若者の特徴である「つながる力」「つなげる力」を活かしていきます！



山崎亮さんのコメント

各年齢の幸せ度合いを変えていかなければなりません。年齢を重ねても幸せに過ごすために、つながりの中で「役割」がある事と時間に追われない人生に切り替えることが大切です。

このニュースレターについて

つばめ若者会議の運営を行っている、事務局で作成しています。
ワークショップでの話し合いの様子をお伝えするものです。

つばめ若者会議に関する問い合わせ先

燕市地域振興課 担当 河合

TEL 0256-77-8361 / FAX 0256-77-8306

E-mail takeshi_kawai@city.tsubame.niigata.jp

4. 食チーム「つばめまんまパワー～母ちゃんから子どもたちへ～」



概要：家庭菜園を広める！

今は飽食の時代で何でも食べられます。しかし、私たちにとって「食」とは幸せの根幹です。この幸せの根幹である「食」を家庭から見直す為に「家庭菜園」を広めていきます。農家から種をもらい親子で食べ物を育て「命」の大切さを体感してもらいます。



山崎亮さんのコメント

子育て世代で経験することはその子どもにも影響します。大阪では「みんなのうえん」というコミュニティファームを作っていますが、燕ではそれ以上になる可能性を感じています。

5. スポーツチーム：SMART「SMARTプロジェクト」



概要：スポーツフリーペーパー・体験教室をつくる！

スポーツを軸に様々な団体が連携・協働するために交流拠点をつくりたい。そのためにまずはすぐにはできる事の、facebook ページとフリーペーパーをつくり情報の交流から取り組みます。また、スポーツの体験教室も企画し、各チームとコラボしていきたくと思っています。



山崎亮さんのコメント

スポーツ基本法が改正され、スポーツを通じたコミュニティづくりが入りました。今の日本では事例がないので、このチームが頑張ればモデルになります。皆さんと協力しながら進めましょう。

6. マップチーム：燕人全開「様々な世代の視点で燕マップをつくる」



概要：ギフト、若者マップ・つばめっ子カルタ2をつくる！

「市民向け」「若者向け」「ファミリー向け」の3つのマップを作ります。市民向けのギフトマップでは、贈り物にふさわしいものを紹介し、ファミリー向けではつばめっ子カルタを元に市民が写真を投稿するHPを、若者向けではまさに無関心な高校生のマップを作ります。



山崎亮さんのコメント

ギフト用の地図はツアーも企画できます。アメリカのカリフォルニア州のパークレー地区では市民団体がエコミシュランマップを作っています。この視点も取り入れると面白くなります。

7. 場づくりチーム「燕一大ファミリープロジェクト」



概要：若者会議メンバーが集う場所をつくる！

「燕一大ファミリーをつくりたい！」その思いを実現するために、いろいろな世代が集える場所を作ります。まずは、若者会議の各チームが集まり、情報交換する場をつくり、そこから徐々に発展させて、いろいろな人が集えるようなワークショップを行います。



山崎亮さんのコメント

拠点をやる場合は関わって欲しい人にセルフリノベーションに関わってもらい、自分たちの場所にしてもらう必要があります。六本木農園の「壁主制度」などが参考になります。

8. 子育てチーム：slow base「子ども達のために 私たちが今できること」



概要：『その子にあった』子育てができる、きっかけを提供します！

その子にあった子育てをするために、パパやママをサポートする企画やスローな暮らしの提案など、子どもとともに親の心を「育み」、周囲の人たちと「助けあい」ながら暮らしていく為の様々なきっかけを提供していきます。



山崎亮さんのコメント

子育て世代のコミュニティをつくり、「3世代同居」ではなく「3世帯育児」から始めるといいと思います。皆さんの様にSNSなどを活用して顔の見えるコミュニティを作りましょう。

9. ものづくりチーム：チーム0「燕屋旅館プロジェクト」



概要：シェアオフィスやマッチングの仕組みをつくる！

燕市全体を旅館の様にし、ものづくりに関心がある若者が0から挑戦できる舞台を作ります。具体的には、シェアオフィスや、クリエイターと職人をつなぐマッチングの仕組み、ホームステイ、クラウドファンディングを実施します。



山崎亮さんのコメント

この提案は面白いです。デザイナーズビレッジを燕屋旅館の視点で地域全体に広げていく。空想生活やまちぐるみ旅館などの事例が参考になると思います。

■講評 燕市長 より



まず、はじめに思い浮かんだのは「いいじゃん」という感想です！前回のワークショップを見た時は「本当に間に合うのか？」と思いましたが、今日聞いて皆さんよく話し合っていていい感じに出来上がっていると思いました。もっと具体化すればもっと良くなるプランも有りますので、ぜひ4月の市民向け発表会に向けてブラッシュアップを続けて下さい。

皆さんから教えて頂いたこともたくさんありました。人口減少の社会の中で単純に人口を増やすのではなく、「しあわせな人をふやす」視点です。私は、役人の発想で捉えていたなと感じました。ぜひ、この発表を幹部職員に聞かせて具体化に向けてサポートしていきたいと思っています。若者会議を始めて良かったです！

■感想 振り返りアンケートより

各チームの特色が出ていると感じた/皆さん努力していると感じた/皆さんの発表がとても上手だった。/これ全部できたら燕市はすごく魅力的になりそう！！/みんなの発表が上手ですごくいいと思った。/無事に終わってよかったです。/つばめらしさが出ていた/みんな真剣に取り組んでいる。/おもしろかった！みんなスゲー/個性があつてよかったです/皆さんの発表がとっても良かったです。/プレゼンとか人生はじめてで、ホントに過程がすごい勉強になった！/いろいろなチームの情報が知ることができた/つなげていけるチームとより具体的に話を進めたいと思う。

次回
予定

次回は市民向けの発表会です！
皆さん頑張りましょう！

開催日時：2014年4月26日(土)
会場：吉田産業会館 2F大ホール
保育ルーム：吉田産業会館 2F和室